



秋空の下で元気いっぱい — 3保育所で運動会を開催 —

9月下旬から10月上旬にかけて、町内の各保育所で恒例の運動会が開かれ、元気いっぱいの園児らの姿に、保護者らからの大きな声援が響き渡っていました。

それぞれの保育所では園児らが、日頃練習してきた成果を存分に発揮し、お父さんやお母さん、お爺ちゃんやお婆ちゃんと一緒に競技に参加するなど、たくさんの思い出を作りました。



①～③ 内原保育所
④～⑥ 志賀保育所
⑦～⑨ 比井保育所

尾崎克彦氏(産湯)に瑞宝単光章

－秋の危険業務従事者叙勲・警察功労－



長年、地域の安全と
治安維持に貢献
瑞宝単光章

尾崎 克彦氏(産湯)

第25回危険業務従事者叙勲(危険性の高い業務に従事された方を対象に、春と秋に贈られる)の受賞者が決まり、県内の元警察官、元消防隊員ら25人が選ばれました。当町からは元和歌山県警察警部補の尾崎克彦氏(産湯)が選ばれ、瑞宝単光章が贈られました。

尾崎氏は昭和38年に警察官になり、平成15年3月に退職されるまで39年にわたって地域の安全と治安維持に貢献されました。

中でも33年間の間、刑事として活躍され、主に盗犯係として数多くの窃盗事件捜査に携わられました。盗品の捜査で、大阪の質屋や古物店に1年間ほぼ毎日通ったことは、忘れられない大事な経験になったそうです。

尾崎氏は「とにかく上司、先輩、同僚、後輩、地域のみなさん方に恵まれ、支えられたので勤めることができました。家を留守にすることも多かったのですが、家族の理解のおかげと感謝しています。これからも、自分にできる範囲で、防犯や事故防止に貢献できればと思っています」と笑顔で話されました。

武内扶氏(小坂)に瑞宝単光章

－秋の叙勲・社会福祉功労－

秋の叙勲受賞者が決まり、県内では38人が受章。当町からは、長年にわたり民生児童委員を務められた、武内扶氏(小坂)が選ばれ、瑞宝単光章が贈られました。

武内氏は昭和58年から31年間にわたり町民生児童委員を勤められ、中でも平成19年からは町民生児童委員協議会会長を勤められています。近年では、災害時の避難行動要支援者の台帳作成や、一人暮らしの高齢者対策に尽力されたほか、通学時の見守り活動などの子育て支援にも奔走。また、福祉協議会理事、心配ごと相談員、区長なども勤め、社会福祉の向上に大きく貢献されています。

武内氏は「みなさまのご指導とご支援のたまものと深く感謝しています。今後も高齢者や身体の不自由な方の相談相手となり、お子さんたちが健康で暮らせるよう、行政機関と連携を密にして、微力ながら頑張りたいです」と話されました。



長年、地域住民のよき相談者・
地域福祉のリーダーとして、
福祉増進に尽力
瑞宝単光章

武内 扶氏(小坂)



優勝した萩原Aチーム

萩原Aチームが優勝

－第61回日高町老人ゲートボール大会－

11月5日(木)、萩原住民公園において第61回日高町老人ゲートボール大会が、全8チームの参加を得て開催されました。

選手宣誓のあと、参加者らは2つのコートに分かれて競技を開始。試合はリーグ戦で行われ、熱戦が展開されました。その結果、勝利数3を挙げ、全チーム中トップとなる総得点53点を獲得した萩原Aチームが、見事優勝を飾りました。